

第3回浦安市立南小学校学校規模適正化検討委員会会議開催結果（書面開催）

1 会議名

第3回浦安市立南小学校学校規模適正化検討委員会

2 開催日時

- ・令和2年6月9日（火）書面による審議依頼
- ・令和2年6月22日（月）回答期限

3 出席者名簿等

葉養委員長、白石副委員長、葛西委員、根占委員、土田委員、菅原委員、佐々木委員、北原委員、小檜山委員、岡部委員、大友委員、醍醐委員、大和委員

【事務局】浦安市教育委員会教育総務部教育政策課

4 議事

- （1）南小学校における特定地域選択制実施のスケジュールについて
- （2）特定地域選択制実施における課題と対策について
- （3）特定地域選択制についての説明会資料について

5 配布資料

- ・資料1 南小学区における特定地域選択制実施に向けたスケジュール（案）
- ・資料2 特定地域選択制の実施に伴う課題と対策
- ・資料3 特定地域選択制についての説明会資料

6 会議結果

上記の議事について、委員から意見をいただいた（「別紙」参照）。

第3回浦安市立南小学校学校規模適正化検討委員会会議結果（書面開催）

議事1 南小学区における特定地域選択制実施のスケジュールについて

NO.	意見	回答
1	適切だと思います。	
2	保護者への周知方法については、今後、保護者会が開催できるかわからず、どちらかといえできないことが予想されます。対応策の中に、文書の配布や掲示等の案が記載されていたので、そのような対応をお願いします。	<p>現在、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら園・学校が再開されていますが、保護者を集めて説明会を開催することは、依然困難な状況であると考えます。</p> <p>そこで、南小、浦安小、東小、東野小学区内にある各園を通して、来年度入学する園児の保護者に「特定地域選択制」の説明文書を配布することとします。については、7月中に事務局が各園を個別に訪問し、園長と5歳児担当職員を対象に「特定地域選択制」について説明した上で、園に配布を依頼する予定です。南小学校に在学する児童の保護者には学校を通して同様の文書を7月に配布し、9月に南小学校で行われる保護者会で、保護者に直接説明します。</p> <p>また、9月発行の「広報うらやす」と教育情報誌「うらやすスタイル」に「特定地域選択制」を紹介する記事を掲載し、周知を図ります。</p> <p>9月末には、改めて、来年度入学する園児の保護者宛に、「特定地域選択制」の説明文書と希望調査票を送付し、南小学校に在学する児童の保護者にも学校から同様の文書を配布します。</p>
3	今年度は難しいと思いますが、文書発送がもう少し早い時期だと考える時間が取れてよいと思います。「特定地域選択制」を知らない人が多いと思いますので保護者が考える時間を確保するためにはできる限り早くお知らせする必要があると思います。	<p>前述したとおり、今年度は7月に園や学校を通して説明文書を配布し、9月下旬に希望調査票等を改めて配布します。次年度以降については、今年度の結果を基に配布時期についても検討していきます。</p>

議事 2 特定地域選択制実施における課題と対策について

NO.	意見	回答
1	<p>適切に作成されていると思います。今後この仕組みが拡充していく場合には、鎌ヶ谷市で作成している通学路の「安全対策推進行動計画」のようなものを作成することも検討していく必要があると思います。</p>	<p>本市でも児童生徒が安全に通学できるように、通学路検討委員会の開催や交通整理員の配置等取り組んでいるところですが、「特定地域選択制」の実施により、今まで通っていない道路を使って通学する児童が出てくることも考えられます。「特定地域選択制」を利用した児童が通学する状況を確認する必要があると考えます。</p>
2	<p>「課題 3-3 隣接する小学校への通学を希望する児童がほとんどいない場合どうするのか」の回答についてですが、確かに希望する児童が少なく、南小学区に住む児童が分散されなかった場合どうするのかについて気になります。しかしながら、進学する際には、友達関係のことを考慮して学校を選ぶ方も多いと思うので、どのような対策が必要なのか難しいところです。</p>	<p>「特定地域選択制」をどのくらいの児童が利用するのかについては会議の中でもシミュレーションの結果として示しましたが、あくまで予測でしかありません。今年度の取組の結果を基に、学校規模適正化準備委員会（令和3年2月予定）の中で、「特定地域選択制」の効果について検証し、今後の対策について協議していきます。</p>

議事3 特定地域選択制についての説明会資料について

NO.	意見	回答
1	<p>学校の施設等を考慮した、南小、浦安小、東小、東野小それぞれの児童数の適正な移動シミュレーションが資料に記載されていると、イメージしやすくなると思います。</p>	<p>どのくらい的人数が選択することを想定しているのかを保護者にイメージしてもらうためにも効果的な方法と考えます。説明会資料に記載することを検討します。</p>
2	<p>大変わかりやすくできていると思います。「主な質問と回答」の中のQ6について、公共交通機関利用とあります。住んでいる場所にもよりますが、バス路線図を掲載し、参考ルート等が示されるとよりわかりやすくなると思います。</p>	<p>バス路線図の掲載については、バスによる通学を奨励しているという誤解が生じる恐れがあることから、説明資料には掲載しないことといたします。</p>
3	<p>学校希望調査票については、希望する家庭だけだと、南小学校に近い家庭は関係ないと目を通さない可能性があります。南小学校を希望する人も含めて全員が提出するようにすれば、必ず目を通し、「特定地域選択制」の周知につながると思います。</p>	<p>希望調査票を全員に提出していただくことも検討しましたが、指定校は南小学校であり、その上での「選択制」ということで、「選択」する方のみ希望票を提出することといたします。</p>

その他の意見

NO.	意見	回答
1	<p>近い将来、浦安小、東小、東野小の近くの地区は、南小とそれぞれの学校の両方の学区とすることは可能でしょうか。両方の学校の学区とした上で「選択する」ということならば、保護者も積極的に考えるのではないかと思います。</p>	<p>「選択」では、なかなか希望する人がおらず、南小学校の大規模校対策としてはあまり効果がないかもしれないという懸念はあります。しかしながら、まずは令和3年度に「特定地域選択制」を実施し、その結果を踏まえ、今後の対策を考えていきます。</p>